

北原怜子 社会福祉事業家。無私の献身で"蟻の街のマリア"と人々から慕われたが、過労死。

きたはらさとこ

世界恐慌・1929 = 東京阿佐ヶ谷に生れる。農学者北原金司・えい子の三女。

満州事変・1931 = 2歳 :

幼時からピアノ・書道などの特別教育をうけ、

日中戦争始・1937 = 8歳 :

健保+総動員 1938 = 9歳 :

日米開戦・1941 = 12歳 :

戦時中は学徒動員を経験。

敗戦・1945 = 16歳 :

新憲法公布・1946 = 17歳 : 敗戦の翌年、桜蔭高等女学校卒業、

新憲法施行・1947 = 18歳 :

三大事件・1949 = 20歳 : 昭和女子薬科専門学校卒業。同年、_受洗。洗礼名エリザベト。

朝鮮戦争始・1950 = 21歳 : *ゼノ修道士の要請で、隅田公園内の蟻の町で奉仕活動に入る。

独立回復・1951 = 22歳 :

メー-事件・1952 = 23歳 : *自ら住人となり、ともに廃品回収しながら、町の子供たち・母親・病人たちの学習・生活指導にあたる。

テレビ放送始・1953 = 24歳 : *著書「アリの町の子供たち」、

_その信仰と無私の献身により"蟻の街のマリア"と町の人々から慕われた。過労のため胸部疾患にかかり、

国連加盟・1956 = 27歳 :

インスタグラム・1958 = 29歳 : *蟻の街内で、没した。

新蟻の町(江東区潮見町)には怜子の胸像が建てられ、遺徳が追慕されている。